

臘梅

芥川龍之介

青空文庫

わが裏庭の垣のほとりに一株の臘梅あり。ことしも亦筑波おろしの寒きに琥珀に似たる数朵の花をつづりぬ。こは本所なるわが家にありしを田端に移し植ゑつるなり。嘉永その年に鑄られたる本所絵図をひらきたまはば、土屋佐渡守の屋敷の前に小さく「芥川」くわいがはと記せるのを見たまふらむ。この「芥川」ぞわが家なりける。わが家も徳川家瓦解くわいかいのちの後は多からぬ扶持ふちさへ失ひければ、朝あさのけむりの立つべくもあらず、父ぎみ、叔父をぢぎみ道に立ちて家財のたぐひすら売りたまひけるとぞ。おほぢの脇差しもあとをとどめず。今はただひと株の臘梅のみぞ十六世せの孫には伝はりたりける。

臘梅らふばいや雪うち透かす枝たけの丈

(大正十四年五月)

青空文庫情報

底本：「筑摩全集類聚 芥川龍之介全集第四卷」筑摩書房

1971（昭和46）年6月5日初版第1刷発行

1979（昭和54）年4月10日初版第11刷発行

入力：土屋隆

校正：松永正敏

2007年6月26日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) に作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

臘梅

芥川龍之介

2020年 7月17日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>